



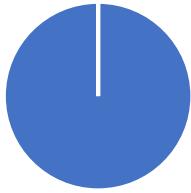
教育目標 ② 自らすすんで学ぶ子 ④ やさしい心をもち協力できる子 ④ 健康な心と体をもつ子

## 『学校評価について』

教務主任 小野 雄一郎

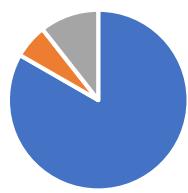
今年度の学校評価アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。保護者の皆様から寄せられた多くの貴重なご意見は、児童・教職員の評価と併せて丁寧に分析し、これから三宅小学校の教育活動の更なる充実に生かしてまいります。ご協力ありがとうございました。

お子様は、学校生活を  
楽しく過ごしている



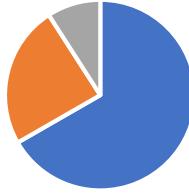
■ そうおもう ■ そうおもわない ■ 分からない

学校は、施設の安全面について  
十分配慮している



■ そうおもう ■ そうおもわない ■ 分からない

お子様は、挨拶や返事、礼儀正しい  
言葉遣いをしている



■ そうおもう ■ そうおもわない ■ 分からない

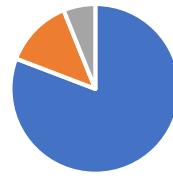
保護者からの評価では、「学校生活の楽しさ」は100%となり、安全指導も83.3%へ向上するなど、安心して通える学校として高い評価を得ました。一方で「挨拶や言葉遣い」は66.7%にとどまり、規範意識の定着が課題です。学校は挨拶の手本を示し、ご家庭にも継続的な声掛けをお願いしたいと考えています。地域行事への協力や学校間連携の取組も発信を強化し、学校・家庭・地域が一体となって児童の自律と礼儀の育成を進めていきます。

クロームブックなどICTをつかって、  
がくしゅうすることは、たのしい



■ そうおもう ■ そうおもわない ■ 分からない

まいにち、  
かていがくしゅうをしている



■ そうおもう ■ そうおもわない ■ 分からない

児童からの評価では、多くの項目で肯定的回数が8割を超え、特に「ICT機器を使った学習が楽しい」は昨年度同様高評価でした。これは端末活用が進んでいる成果と考えられます。一方で「家庭学習の習慣化」は低く、高学年で課題が見られました。学校は課題の工夫やデジタル教材の活用を進めるとともに、自主学習を促して主体的な学びを育てていきます。

自由意見から良い点として、欠席時の声掛けや日常の関わり、授業や行事での真剣な姿から、子供一人一人が大切にされ、安心して楽しく学校生活を送っているというお声をいただきました。

改善が必要な点として、通学バス内でのマナーについてご意見をいただきました。安全を第一に、教員による乗車や指導を通して状況把握を行うとともに、必要に応じた個別指導を進めています。あわせて、家庭と連携しながら、児童がマナーを意識して行動できるよう継続的に取り組んでいきます。

地域からの評価では、ホームページ等での情報発信や地域行事への協力、近隣校との連携が高く評価され、学校と地域との信頼関係が着実に築かれていることは大きな成果です。一方で、地域での挨拶や言葉遣いについては課題があり、学校外でも主体的に実践できる力を育てる必要があります。今後は、子どもたちが楽しみながら習慣化できる取組を工夫し、学校・家庭・地域が連携して温かく見守っていきます。

総合的に見ると、児童・保護者・地域のいずれからも肯定的な評価が高く、本校の教育活動が地域に根付き、信頼を得ていることが分かります。特に、ICT 機器を活用した授業は児童から高い評価を受けており、学習への意欲向上につながっています。一方で、家庭学習の習慣化や、地域での挨拶・言葉遣いなどの規範意識には課題が見られます。今後は、学校・家庭・地域が連携し、児童の望ましい生活習慣や社会性の育成に引き続き取り組んでいきます。ご理解とご協力をよろしくお願ひします。学校評価についての詳細は、まなびポケットで配信します。

令和7年度学校評価アンケート(地域)結果	そう思う	そう思わない	分からぬ
学校は、学校公開やお便り、学校ホームページなどで学校の活動等を地域に伝えている。	100%	0%	0%
学校は、行事や学校公開等で学校の様子が分かるように、地域の声に対して丁寧に対応、説明している。	100%	0%	0%
本校の子供たちは、地域ですすんで挨拶をし、礼儀正しい言葉遣いをしている	78%	0%	11%
学校は、地域と連携し、地域人材や地域資源を活用した教育活動を行っている	100%	0%	0%
学校は、保育園、中学校、高等学校との連携した授業や行事等の取り組みを進めている	100%	0%	0%
学校は、安全に関する指導を定期的に行い、校舎・校庭などの施設の安全面について十分配慮している	89%	0%	11%
学校は、教室や校庭などの清掃、整理整頓など環境整備や施設の美化に努めている	89%	0%	11%
学校は、地域の活動や行事に協力的である	100%	0%	0%

保小中高合同作品展

1月15日～1月20日に保小中高合同作品展を郷土資料館で開催しました。三宅島の子供たち一人一人の作品が郷土資料館に展示され、迫力がありました。小学校の見学会では、子供たちは「これ作ってみたいな」「〇〇さんのここがすてきだな」と自分なりのお気に入りの作品を見付けることができました。

担当 田中 由貴恵



## ◆ 2月の行事予定 ◆

#### ・予告なしの避難訓練があります

## ◆ 2月の生活目標 ◆

「寒さに負けず、元気に遊ぼう！」